

# 取組事例

## 1 市町村の事例

---

### (6) その他の特色ある取組

**事業名** [ まちなか大学 ]

**目的** 3大学1高専が連携し、新たな学びの場を提供することで、市民が自ら学び、考える力を身につける。

**実施主体** まちなかキャンパス長岡運営協議会

**参加対象** 一般

**参加者数** 416人（実施中）

**回数** 27回

**日数** 27日

**時間** 46時間

**場所** まちなかキャンパス長岡・301会議室ほか（現地実習あり）

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	平成23年9月～24年3月の期間（全6講座、各回1時間30分程度）	ひとづくり学科＝1講座、ものづくり学科＝3講座（うち2講座は小学生対象の科学講座）、まちづくり学科＝2講座	長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡大学、長岡工業高等専門学校ほか
	内容・方法	市内の3大学1高専がプロデュースする、各校の特色を活かした連続講座。1講座あたり3～6回。「ひとづくり」「ものづくり」「まちづくり」の3学科を設けており、専門的な知識を実践的に学ぶことができる。	

**成果** ・市内高等教育機関の特色を活かした講座を実施できたほか、中越市民防災安全大学との連携や、行政企画のコミュニケーション講座など、多様性を持たせることもできた。

**課題** ・来年度以降、まちなか大学院や市民研究所を設置予定である。まちなか大学を受講した後、次のステップに進む意欲を持つ方をどれだけ生み出せるかが課題といえる。

**問合せ先** 長岡市生涯学習文化課 まちなかキャンパス長岡（担当：青柳）TEL：0258-39-3300

**事業名** [ 市民プロデュース事業 ]

**目的** 市民の自己実現や社会参加のための活動の場を提供するとともに、地域に根差した学びの推進を図る。

**実施主体** まちなかキャンパス長岡運営協議会

**参加対象** 一般 **参加者数** 415人（実施中）

**回数** 42回 **日数** 42日 **時間** 86時間

**場所** まちなかキャンパス長岡・302会議室・創作交流室ほか

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	平成23年9月～24年2月の期間（全10講座、各回2時間程度）	「アート」「歴史」「料理」など、市民のアイデアを活かした10講座を開催。	生涯学習人材バンク「まちの先生」登録者、市民団体、学生など
	内容・方法	長岡市民が持っている技術や知識を活用するため、市民が企画（プロデュース）し、運営する講座を、まちなかキャンパス長岡と協働で実施するもの。講座の企画案を募り、審査により実施する講座を決定する。各講座5回以内で実施。	

**成果**

- ・企画者が持つ力を発揮し、今後の活動の発展につながる事例が見られた。
- ・受講者同士の交流が深まり、学びをとおして新たなつながりが生まれた。

**課題**

- ・企画者の要望と、実施主体の意向を、事前に調整する必要がある。

**問合せ先** 長岡市生涯学習文化課 まちなかキャンパス長岡（担当：小林）TEL：0258-39-3300

**事業名** [ まちなかカフェ ]

**目的**

短時間の単発講座をとおして、世代や地域を超えた交流の場や、学ぶ楽しさ、喜びを見出す場を提供する。

**実施主体**

まちなかキャンパス長岡運営協議会

**参加対象**

一般

**参加者数**

338人（実施中）

**回数**

37回

**日数**

37日

**時間**

39時間

**場所**

まちなかキャンパス長岡・サイエンスカフェコーナー・創作交流室

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	平成23年9月～24年3月の期間（全37講座、各回1時間程度）	幅広いジャンルの講座を揃えている。 食＝4講座、歴史＝2講座、防災＝5講座、生物＝4講座、多文化＝7講座、芸術＝3講座、科学＝5講座、科学（小学生対象）＝7講座	長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡工業高等専門学校、NPO団体ほか
	内容・方法	お茶を飲みながら、気軽に受講できる単発講座。「科学」「芸術」「歴史」など、身近で楽しい内容を、平成23年度は37講座開講している。 気軽にゲスト（講師）とのコミュニケーションを取ることができ、当日自由に見学することも可能である。	

**成果**

・年配の方はもちろんのこと、20代～30代の若い年齢層の受講者も目立ち、幅広い年齢層に受け入れられた。様々なジャンルの内容を揃えたこと、気軽に受講できるカフェスタイルであることが良かったのではないかと。

**課題**

・小学生対象の講座で、受講者が少なかった。小学生が受講しやすい時期や時間帯、内容をよく検討しながら、来年度以降も継続的に実施していきたい。

**問合せ先**

長岡市生涯学習文化課 まちなかキャンパス長岡（担当：青柳）TEL：0258-39-3300

**事業名** [ 共催連携事業「七夕キャンドルナイト」 ]

**目的** 電気の便利さに慣れた日常生活の中、電気を消すことにより地球温暖化問題について考えるきっかけとしてもらう。併せて、東日本大震災による電力供給不足への対策として市民に夏の節電に取り組むきっかけとしてもらう。

**実施主体** 三条東公民館、環境課

**参加対象** 主に地域住民

**参加者数** 延べ480人

**回数** 1回 **日数** 1日

**時間** 3時間

**場所** 三条市三条東公民館

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	7月7日(木) 18:00~21:00	地球温暖化問題について考えるきっかけづくりと市民に節電を呼びかける。	
	内容・方法	電気を消しライトダウンを行い、キャンドルの明かりのもとでキャンドルコンサート、パネルシアター、ファイヤーパフォーマンスなどを実施し電気を使わない過ごし方を楽しんでもらう。	

<b>成果</b>	・大勢の市民の参加があり、照明がなくてもキャンドルの明かりで楽しむことができることを理解してもらうことができた。
<b>課題</b>	・地域に密着した環境啓発イベントとして継続させるために、企画段階から地域の方や市民ボランティアに参加していただく方法を考える必要がある。

**問合せ先** 三条東公民館 0256-35-1200  
三条市市民部環境課 環境政策室 0256-34-5511(内線480)

<b>事業名</b>	〔 50歳からの趣味探し セカンドライフ講座 〕		
<b>目的</b>	新たな趣味を模索する場を提供し講座を通じて新たな人脈づくりの機会とする。		
<b>実施主体</b>	加治川地区公民館		
<b>参加対象</b>	50歳以上の市民（先着20名）	<b>参加者数</b>	60名
<b>回数</b>	6回	<b>日数</b>	6日
<b>場所</b>	加治川地区公民館および健康プラザしうんじ		
<b>内容</b>			

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月10日（木） 午後1時～3時	川柳に親しむ ～川柳入門～	川柳しばたの会 代表：門倉 敦 様
	内容・方法	川柳とは？ お題に応じて川柳を作る	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	11月24日（木） 午後1時～3時	ちょっと役立つ！実用書道	齋藤宵雨書道教室 齋藤 日出子 様
	内容・方法	のし書きの練習と講師による個別のアドバイス	
3	期日・時間	テーマ	講師等
	12月8日（木） 午後1時～3時	体力チェック	健康プラザしうんじ 健康運動指導士
	内容・方法	基本的な体力測定とストレッチ体操	
4	期日・時間	テーマ	講師等
	12月22日（木） 午後1時～3時	デジタルカメラ ～撮影のコツ～	デジタルフォトクラブしばた 南日 伸夫様
	内容・方法	カメラの基礎知識と使い方。室内で撮影後、発表。	
5	期日・時間	テーマ	講師等
	1月12日（木） 午後1時～3時	運動プログラム体験	健康プラザしうんじ 健康運動指導士
	内容・方法	健康についての話と個別にマシントレーニング体験	
6	期日・時間	テーマ	講師等
	1月26日（木） 午後1時～3時	川柳に親しむ ～気軽に川柳～	川柳しばたの会 門倉 敦 様
	内容・方法	宿題の川柳発表とお題に応じた川柳を作る。	

<b>成果</b>	・第2回に行った実用書道を「もっと学びたい」という声が多かったことから、新たに「美文字講座（5回）」を実施することとなった。また、普段触れることのない川柳やマシントレーニングを行うよい機会となった。
<b>課題</b>	・一度だけの体験では趣味に結びつきにくい。テーマや回数を検討する必要がある。

**問合せ先** 新発田市教育委員会 加治川地区公民館（担当：宮下 奈那） TEL0254-33-2433

事業名

〔生涯学習講座〕

目的

学習を通じて仲間づくりやイキイキした自分づくりをすすめ、より充実した生活を送ることを目的とする。

実施主体

新発田市中央公民館

参加対象

一般市民

参加者数

28名

回数

5回

日数

5日間

時間

12時間

場所

新発田市中央公民館佐々木分館

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月28日（土） 13:30～15:30	開講式 エコなふろしき講座	おおしまや 大島 美樹子 様
	内容・方法	事業の説明や受講者の自己紹介を行った。 ふろしきを使った、箱や瓶の包み方やリュックやバックの作り方など、様々なふろしきの使い方を学んだ。	
2	6月18日（土） 10:00～12:00	らくらく健康体操	新発田市健康プラザしゅうじ 高橋 愛果 様
	内容・方法	音楽に合わせた体操や、肩こりや腰痛をほぐす体操を学びんだ。	
3	7月13日（水） 9:00～15:00	三条市へ視察研修に行こう！	—
	内容・方法	歴史民俗資料館や分水良寛史料館、洋食器や金属製品を製造する施設も見学し、三条市の歴史だけでなく産業にも触れることができた。	
4	10月1日（土） 10:00～12:00	趣味の講座「作品展へ出品しよう」	五十嵐 良子 様
	内容・方法	毎年開催されている作品展へ出品する作品を製作した。 今年度は、色とりどりの細工物を1人一点製作し、作品展を華やかにした。	
5	11月12日（土）	映写会、閉講式、懇親会	—
	内容・方法	映画は「野菊の墓」を鑑賞し、昔を思い出す機会となった。 閉講式では、皆勤賞の表彰などを行い、多くの受講者が表彰を受けた。	

## 成 果

- ・毎回楽しみにしている受講者が多く、充実した時間を提供できた。  
また、毎年リピーターが多かったが、今年度は新しく受講する人もあり、仲間づくりができていた。

## 課 題

- ・昨年度まで女性セミナーとして開催していたものを、今年度から生涯学習講座と事業名を改め、男性の参加も呼び掛けたが、一人の参加もなかった。来年度は、もっと広く周知する必要がある。

## 問合せ先

新発田市教育委員会 中央公民館（担当：神田 絢子） 電話0254-22-8516



**事業名**

〔 十日町市こころの健康講座 〕

**目的**

仕事や子育て、人間関係など日常生活の中で避けることのできないストレスに対して適切な対応を学び、自らの体と心の健康を考えるとともに、地域の健康づくりを推進する。

**実施主体**

主催：十日町市中央公民館、小千谷地域こころのケアセンター

共催：十日町地域振興局健康福祉部

**参加対象**

一般成人

**参加者数**

182人

**回数**

6回

**日数**

6日

**時間**

9時間

**場所**

十日町市中央公民館

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	7月6日(水) 14:00~15:30	ストレスと上手に付き合おう	山下メンタルクリニック 院長 山下正廣 様
	内容・方法	ライフサイクルとストレス、ストレスの現れ方、ストレスへの対処、精神科疾患などについて学ぶ。	
2	7月15日(金) 14:00~15:30	うつとアルコールのことを知ろう	新潟青陵大学福祉心理学科 准教授 服部潤吉 様
	内容・方法	アルコールは依存性の薬物であること、依存症は気持ちの問題でなく病気であることを学ぶ。	
3	7月29日(金) 14:00~15:30	老化と心の健康 ～認知症予防について～	中条第二病院 精神科医師 有田正知 様
	内容・方法	老化が心に与える影響、また認知症を予防するためにできることを学ぶ。	
4	11月5日(土) 10:00~11:30	ストレスと上手に付き合おう	十日町地域振興局健康福祉部 精神保健福祉相談員 澁谷恵子様
	内容・方法	ライフサイクルとストレス、ストレスの現れ方、ストレスへの対処、精神科疾患などについて学ぶ。	
5	11月12日(土) 10:00~11:30	老化と心の健康 ～明るい老後を迎えるために～	中条第二病院 精神科医師 有田正知 様
	内容・方法	老化が心に与える影響、また明るい老後を迎えるためにできることを学ぶ。	
6	11月26日(土) 10:00~11:30	うつとアルコールのことを知ろう	新潟青陵大学福祉心理学科 准教授 服部潤吉 様

6	内容・方法	アルコールは依存性の薬物であること、依存症は気持ちの問題でなく病気であることを学ぶ。
---	-------	--

<p><b>成 果</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>うつやアルコールなどは自分には関係のない事だと思っていた人にも、入門的な講話で関心を持ってもらえた。高齢者の参加率が高く、認知症については身近な問題で、今後の参考になると実感された方が多かった。</li> </ul>
<p><b>課 題</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い年代から参加してもらえるよう、開催時期を分けて、日時も変更して募集をしたが、若い世代が集まらなかった。今後は参加率の低い20代～40代、またうつやアルコールなど、本当に困っている当事者が参加できる方法を検討する必要がある。</li> </ul>

**問合せ先** 十日町市教育委員会 中央公民館 (担当：大久保) 025-757-5011

**事業名**

〔 知って得する！ 健幸づくり応援講座 〕

**目的**

「スマートウェルネスみつけの推進」を掲げ、食生活・運動・生きがい・検診などの枠を超え、道路や産業育成、教育などにも「ウェルネス」（健幸）を当てはめて「まちづくり」に取り組んでいる。

**実施主体**

見附市中央公民館 「健康・教養チーム」 関係団体：健康福祉課・産業振興課

**参加対象**

市民一般

**参加者数**

155名

**回数**

4回

**日数**

4.0日

**時間**

8.0時間

**場所**

見附市中央公民館 ほか

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月6日(日) 10:30～12:00	<b>【運動】</b> 健康・元気づくりを応援！ ～運動のこつ教えます～ 食生活のワンポイントアドバイス 「玄米・ごはん食の大切さ」	(株) つくばウェルネス リサーチ 健康運動指導士 淡路 奈津美 様 栄養士 渋谷 智美 様
	内容・方法	講演会(実技)、玄米消費拡大のための話・試食会 ・有効なる「生活習慣」の改善情報を提供した。 ・生活習慣病の予防について意識向上を図った。	
2	11月30日(水) 19:30～21:00	<b>【検診】</b> 今日知って得する健康法 ～くすりに頼らないために～	(社) 新潟県薬剤師会 三和薬局 三浦 雅彦 様
	内容・方法	講演会：気になるくすりの質疑応答 ・年末・年始に向けて有効なる「くすりの実態」の一般情報を提供した。 ・日常的なくすりの服薬習慣について意識向上を図った。	
3 ・ 4	2月・3月	<b>【食生活】</b> お米のおはなし  <b>【生きがい】</b> ストレスの解消法 ～新年度に向けて、就職・異動など、 新たな環境でのスタートに向けて～	お米マイスター 関本 米店  地域活動栄養士 山谷 久子 様  (社) 新潟県薬剤師会

3 ・ 4	内容 ・ 方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お米のお話（講義）、調理実習（実技）を予定。</li> <li>・講演会：「ストレスの解消法」 質疑応答を予定。</li> </ul>
-------------	---------------	---

成 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現年度内でまだ全講座内容を完了していないが、関係機関・他課との連携の下開催出来た。「学習テーマ・内容」については、好評を得たと見込む。</li> </ul>
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで、一事業何回かのシリーズ的に開催してきた公民館として、話題性はあったと思うが、参加者に対する質疑応答の時間等充分でなかった。全体の時間・内容について再考していく。</li> </ul>

問 合 せ 先

見附市 まちづくり課 中央公民館 0258-62-1058

**事業名** [ 大人倶楽部 ～いきがい見つけ隊～ ]

**目的** 成人教育活動の一環として、活動を通じ「いきがい」生涯学習につなげる。

**実施主体** 朝日地区公民館（共催：総合型地域スポーツクラブ愛ランドあさひ）

**参加対象** 成人一般 **参加者数** 各回20～30人程度

**回数** 全5回 **日数** 各1日（計5日） **時間** 回により異なる

**場所** 朝日保健センター ほか

**内容** ※第5回は2月5日実施予定

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	7月9日	ヨーガ Keep Your Beauty&Health! ココロもカラダもきれいになろう	Chikaプロモーション
	内容・方法	ヨガ体験	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	10月15日	オリジナルワインづくり	なし
	内容・方法	山形県南陽市（須藤ぶどう園）にて、世界で一つだけのMyワインづくり	
3	期日・時間	テーマ	講師等
	11月13日	自分にご褒美inカーブドッチ	なし
	内容・方法	いつも頑張っている自分に癒しのプレゼントとして、カーブドッチで贅沢な時間を堪能	
4	期日・時間	テーマ	講師等
	12月3日	セルフケア	新潟看護医療専門学校長
	内容・方法	針灸体験と健康講座	

<b>成果</b>	・今年度から朝日地区公民館と総合型スポーツクラブとの共催事業として行うことにより、類似の事業をお互いに打ち出すよりも、合同で行うことにより市民にも分かり易く良い企画となった。
<b>課題</b>	・成年層のいきがい学習につなげられるような事業展開を今後も打ち出していきたい。

**問合せ先** 村上市中央公民館（朝日地区公民館兼務） TEL：0254-72-6700

**事業名** [ 高齢者事業 つばめ目耕塾 ]

**目的** 高齢者に様々な学習機会を提供し、心豊かな生きがいのある生活となるよう役立ててもらう。

**実施主体** 燕市生涯学習課

**参加対象** 燕市在住・在勤の一般成人 **参加者数** 延べ719名

**回数** 年12回 **日数** 12日 **時間** 延べ18時間

**場所** 燕市内3地区公民館（中央公民館・吉田公民館・分水公民館）

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	8月9日（火） 10:00～11:30	生活習慣病とくすり ～高齢者の病気と薬～	新潟県薬剤師協会 派遣講師 星 直仁 様
	内容・方法	<p>高齢者の大多数が高血圧症や高脂血症、狭心症、糖尿病といった生活習慣病による薬を服用しており、その正しい薬の飲み方や飲み合わせの注意点、食前・食間・食後といった言葉の意味などを学習した。 方法は講師による講義形式。</p>	
2	9月13日 10:00～11:30	秋のクラシックコンサート	三条市ゆうゆうカルテットさん（4名）
	内容・方法	<p>ピアノ・チェロ・バイオリン・フルートによる演奏を楽しんだ。曲目は定番のクラシックから唱歌、なつかしのメロディ、流行の曲など多種にわたる。アンコールも含めて13曲の演奏。なかなか遠出をしてコンサートなどに親しむことのできない年齢の方も、幼児を連れた母親も聞くことができ好評であった。 方法は演奏会形式。</p>	
3	9月27日 10:00～11:30	法話 人生の杖ことば	国上山本覚院住職 澁谷 隆阿 様
	内容・方法	<p>『杖ことば』とは、毎日を生きていくなかで困難に直面したときに、杖のように心を支え励ましてくれる言葉という意味。住職の具体的なお話の中にたくさんの杖ことばを見出すことができ、参加者は皆、自分なりの人生を見つける機会となった。 方法は講師によるお話形式。</p>	

**成果**

- ・全12回開催の中には、テーマが『相続』『新潟州構想』『介護問題』『越後ごぜ唄を聞く』などさまざまな内容をときを楽しみ、ときに学習することができた。
- ・高齢者に学習の機会を提供できたこと。社会とのつながりとなる話題を聞いていただけたこと。などが成果を感じた。

**課題**

- ・3つの公民館を4回ずつ巡回する形であったため、交通に不便を感じる参加者もいた。また、周知方法を工夫して必要を感じている。

**問合せ先** 燕市生涯学習課中央公民館係 電話 0256-63-7001

**事業名** [ 第9回 五泉市生涯学習フェスティバル ]

**目的** 生涯学習関係団体が、市民に自らの活動や成果をアピールし、生涯学習のきっかけづくりとする。

**実施主体** 五泉市生涯学習フェスティバル実行委員会・五泉市教育委員会

**参加対象** 市民 **参加者数** 来場者1,500名

**回数** 1回 **日数** 1日 **時間** 6時間

**場所** 五泉市総合会館大ホール

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
	10月2日(日) 9:30~15:30	きなせや!いずみちゃん楽習フェスタ	なし
1	内容・方法	<p>【展示コーナー】 26団体 ・活動内容の紹介 ・作品の展示 ・作品等の販売 ・制作体験</p> <p>【販売コーナー】 9団体 ・成果品等の販売</p> <p>【発表コーナー】 13団体 ・歌や楽器、踊り、ヨガ、太極拳等の発表</p> <p>【チョイ体験コーナー】 2団体 ・生涯学習指導者による40分~50分程度の講座体験</p> <p>【1分アピールコーナー】 ・団体の活動内容をアピール</p> <p>【「私たちの活動紹介」冊子配布】 22団体 ・参加団体のプロフィールを1冊にまとめて来場者に配布</p>	

**成果**

- ・生涯学習関係団体と生涯学習への関心がある市民との交流の場になっている。
- ・各団体にとって、練習の成果を発表できる機会となっている。

**課題**

- ・生涯学習の輪を広げるためには、新規団体の参加が必要。

**問合せ先** 五泉市教育委員会生涯学習課 (担当: 山崎 天) TEL:0250-42-5195

**事業名** [ 第5回生涯学習フェスティバル ]

**目的** 生涯学習実践者が一堂に会し、学習成果を発表し、生涯学習の啓発を図る。

**実施主体** 佐渡市教育委員会社会教育課

**参加対象** 一般 **参加者数** 延べ 500名 **回数** 1回

**日数** 1日 **時間** 4時間

**場所** アミューズメント佐渡 はまなすホール

**内容**

回	期日・時間・会場
1	12月18日(日) 13時～17時 アミューズメント佐渡 はまなすホール
	<p>公民館自主講座登録団体による芸能発表(1団体15分)。 同時開催として、エントランスホールにて各地区公民館活動(公民館活動・公民館自主講座)の写真紹介をパネルで展示。</p> <p><b>【出演団体】</b> ブルメリア両津(フラダンス)・・・両津地区 両津華扇子子供会(民謡・日本舞踊)・・・両津地区 まつば会(舞踊)・・・相川地区 佐渡国・草の会(春駒)・・・相川地区 SADOMON 夢咲心和(よさこい)・・・佐和田地区 コカリナアンサンブルあてび(コカリナ)・・・金井地区 大黒舞愛好会(大黒舞)・・・新穂地区 トランポビクス(トランポビクスエクササイズ)・・・畑野地区 大正琴バンド(大正琴)・・・真野地区 三味線教室(三味線)・・・小木地区 羽茂民謡研究会(民謡)・・・羽茂地区 佐渡赤泊鬼の会(伝統芸能伝承：鬼太鼓)・・・赤泊地区</p>
<b>成果</b>	・昨年度と内容を変えて実施し、延べ500人もの多くの方々から参加いただいた。生きがいや楽しみづくり、地域の伝統芸能を継承するために公民館自主講座登録団体による日頃の成果を発表することができた。
<b>課題</b>	・生きがいや楽しみのきっかけづくりとして、老若男女楽しめるような出演団体の選定と周知徹底が課題となる。

**問合せ先** 佐渡市教育委員会社会教育課(担当：土屋貴伸) TEL：0259-27-4185



**事業名**

〔阿賀野市生涯学習ガイド「サークル・団体編」作成〕

**目的**

市民の学習活動の活発化を図るため、市内で活動している文化、芸術、スポーツ、音楽、健康づくり、ボランティア、まちづくりなどの団体・サークルの情報を冊子にまとめ、配布する。

**実施主体**

阿賀野市教育委員会 生涯学習課

**掲載数**

157団体

**発行**

平成23年4月

**内容**

回	期間	内容	分野別団体数
	平成23年4月～平成25年3月（2年間その後改定予定）	市内で活動している団体・サークルを紹介、市民の生涯学習活動に活用してもらう。なお、掲載している全ての団体・サークルが新規の会員を募集している。	学習・芸術 28 趣味 24 音楽 24 スポーツ・健康 42 舞踏 20 ボランティア・まちづくり その他 19
1	内容・方法	(1) 掲載の対象 次の条件を満たす団体に限る。 ①阿賀野市に在住、在勤・在学する方で構成したスポーツ・芸術・ボランティア・まちづくり活動などを行っている団体で、随時新規の加入会員を募集している団体。 ②次の項目にあてはまる場合は、掲載しない。 ○学習塾や「お稽古ごと」など参加者が受講料を払い、講師または代表が利益を得ている団体。 ○政治活動、宗教活動、公序良俗に反するまたはそのおそれがある団体。 (2) 掲載の方法 学習内容（分野）・募集対象者ごとに分類し、50音順にまとめている。 (3) 情報の利用 ①冊子を公民館・体育館等公共施設に置き、また希望する市民に配布。 ②阿賀野市ホームページに掲載し紹介。 (4) 掲載データ募集期間 平成23年1月11日（火）から2月21日（月）まで (5) 紹介・掲載の期間 平成23年4月から平成25年3月末まで	

**成果**

・市民からの問い合わせに対して、速やかに情報が提供され生涯学習の推進に役立っている。

**課題**

・掲載団体は掲載依頼を広く募ったため157団体と前回より42団体増加したが、基本的には会員の高齢化等により休止及び解散団体があり、常に活動状況等情報の収集が必要と思われる。

**問合せ先**

阿賀野市教育委員会 生涯学習課 社会教育係（佐藤浩治） TEL:0250-62-5322

**事業名** [平成23年度阿賀野市文化祭]

**目的** 一般市民の芸術文化活動への関心と水準を高めるため、鑑賞・発表会の機会を提用し、芸術文化活動の推進及び活性化を図る。

**実施主体** 主催 阿賀野市教育委員会  
共催 阿賀野市安田文化協会・京ヶ瀬地区文化団体連絡協議会・阿賀野市水原文化協会・  
笹神地区文化協会  
主管 各区地区文化祭実行委員会

**参加対象** 市民

**参加者数** 来場者数 5, 126人 出展・出演団体数 211団体

**回数** 各地区1回 **日数** 延べ8日間

**場所** 市内各公民館・体育館・福祉会館等 全13会場

**内容**

地区	期日・時間	テーマ	協力団体数
安田地区	10月9日(日)	安田芸能のつどい	安田文化協会加盟団体等 12団体
	11月5日～11月6日	安田文化祭作品展覧会等	安田文化協会加盟団体等 24団体
	内容・方法		
	芸能のつどい：会場 安田体育館 地区内の団体・小学校児童による発表会 190人来場 文化祭：会場 安田体育館・安田公民館 団体・市民・企業が出展 作品数670点 763人来場		
京ヶ瀬地区	期日・時間	テーマ	協力団体数
	11月3日～11月4日	京ヶ瀬文化祭作品展覧会等	京ヶ瀬地区文化団体連絡協議会加盟団体等 7団体
	11月13日(日)	京ヶ瀬芸能祭	京ヶ瀬地区文化団体連絡協議会加盟団体等 20団体
	内容・方法		
文化祭：会場 保健福祉センター京和荘 団体・市民・小学校児童が出展 作品数286点 391人来場 芸能祭：会場 保健福祉センター京和荘 地区内の団体による発表会 400人来場			
水原地区	期日・時間	テーマ	協力団体数
	10月24日(日)	芸能発表会	水原文化協会加盟団体 26団体
	10月30日(日)	音楽部門コンサート	水原文化協会加盟団体 1団体
	11月3日～11月6日	水原文化祭作品展・催事等	水原文化協会加盟団体等 21団体
	11月3日(火)	市民茶会	水原文化協会加盟団体 3団体
	内容・方法		
	芸能発表会：会場 水原公民館 地区内の団体による発表会 400人来場 音楽部門コンサート：会場 水原公民館 地区内の団体による発表会 120人来場 文化祭：会場 水原総合体育館 団体・市民が出展 作品数405点 1,487人来場 市民茶会：水原代官所・福祉会館 地区内の団体によるお茶会 300人来場		
	笹神地区	期日・時間	テーマ
11月2日～11月3日		笹神文化まつり作品展・催事等	笹神地区文化協会加盟団体等 21団体
11月2日(月)		ナツメロ大会	市内住民 62人
11月3日(火)		芸能発表会	笹神地区文化協会加盟団体等 14団体
内容・方法			
文化まつり：会場 笹神ふれあい会館・笹神支所 団体・市民・保育園が出展 作品数543点 1,125人来場 ナツメロ大会：会場 笹神ふれあい会館 市民参加によるカラオケナツメロ大会 360人来場 芸能発表会：会場 笹神ふれあい会館 地区内の団体による発表会 400人来場			

**成 果**

- ・各地区実行委員自ら会場の設置撤去及び展示作業を行い、市民参加による協働事業として定着してきた。

**課 題**

- ・出品者の高齢化がみられ、若い人からの参加が望まれる。
- ・地区開催している展示会や芸能発表会での出品者・出演者の交流または開催の統合。

**問合せ先**

阿賀野市教育委員会 生涯学習課 社会教育係（佐藤浩治） TEL:0250-62-5322

**事業名** [ 旧武石家住宅活用事業 むかしばなしと昔の遊び ]

**目的** 約300年前に建てられたかやぶき民家・弥彦村指定文化財である「旧武石家住宅」を活用して、当時の農民の暮らしを体験し、昔の人の知恵を伝えていく場を提供する。

**実施主体** 弥彦村教育委員会

**参加対象** 一般 **参加者数** 37名

**回数** 1回 **日数** 1日 **時間** 2時間

**場所** 旧武石家住宅

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月27日（日） 10:00～12:00	旧武石家で当時の人々の暮らしを体験し、その雰囲気 に親しむ。	やひこ絵本の会 燕語りの会 地元ボランティア
	内容・ 方法	旧武石家で土間の囲炉裏の火を囲み、語りべの話す地元で伝わる昔話を聞き、紙芝居を見たり手遊びをしながら、囲炉裏で焼いた川魚の串焼きやじゃがいもを食べる。	

**成果**

- ・打ち解けた雰囲気の中で、昔の暮らしを実体験してもらうことができた。
- ・家族団欒の場を提供することができた。

**課題**

- ・若い参加者が増えるように広報・周知の方法を検討する必要がある。

**問合せ先** 弥彦村教育委員会 教育課（担当：山野上） TEL:0256-94-4311

事業名	〔 やまゆり大学(高齢者大学) 〕		
目的	高齢者への学習機会と社会参画の契機の提供		
実施主体	関川村教育委員会		
参加対象	概ね60歳以上の村民	参加者数	延べ269名
回数	7回(年10回)	日数	8日
場所			
内容			

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月18日(水)	開講式・講演会	安久昭男(教育課職員)
	内容	「熟年者の登山と山の魅力」	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	6月7日(火)	地域の魅力再発見	
内容	「村上の朝市を歩く」		
3	期日・時間	テーマ	講師等
	7月8日(金)	大人の社会見学	
内容	「歴史の街 米沢を訪ねて」		
4	期日・時間	テーマ	講師等
	9月9日(金)	地域交流	
内容	「三大学交流会」荒川・神林地区・関川村の三高齢者大学の交流会		
5	期日・時間	テーマ	講師等
	10月20/21日	体験教室	山上染物店
内容	「村上茶染め」		
6	期日・時間	テーマ	講師等
	11月18日(金)	体験教室	新潟県立歴史博物館専門研究員 山本哲也様
内容	「まが玉作り」		
7	12月18日(日)	交流と体験教室	
	内容	「クリスマスリース作りに挑戦」緑の少年団の子供たちと一緒にリースを作る	

成果	・家に閉じこもりがちな高齢者の人たちが月一度のこの機会を楽しみに待ち、参加してくれている。
課題	・講座内容が固定化しつつあるので、参加者の意見・要望を聞く機会を設けたい。

問合せ先 関川村教育委員会(担当 安久昭男0254-64-2134)